

# 令和6年度 愛媛県中学校新人体育大会 監督会議資料（1日目 団体戦）

## 1 団体戦参加チーム

郡市	男子（15チーム）	女子（15チーム）
四国中央	土居 新宮	新宮
新居浜	新居浜マツシ 中萩 川東 東	ZEST Lapin 川東 東
西条	西条北 西条西	西条北
今治・越智		PEEPS
松山	東 津田 久谷 道後	久谷 東 南 鴨川
伊予	砥部	砥部 松前
東温・上浮穴	川内 久万	久万 川内

## 2 日程について

※ 会場準備の進捗により、変更することがあり得る。会場での放送に従うこと。

※ 8：30～大会役員及び生徒役員が入場して会場を設営する。

(1) 9：00～ 開場

監督は1階大会本部で公式練習の受付を行う。

2階観客座席は郡市別に指定する。自席で観戦すること。

前年度優勝及び準優勝チームは旗又は杯を本部に返還する。

(2) 9：20～ 公式練習（団体戦登録選手のみ）

放送でチーム別のコート番号及び開始時刻を指示する。練習は10分間行う。

チームの監督や保護者は練習に参加しない。

(3) 9：45～ 監督会議

1階ロビーの奥で行う。

選手や監督・コーチの変更は中体連HP参照の上、既定の通りに行う。

(4) 10：05～ 諸注意伝達

選手は観客席に着座する。

(5) 諸注意終了5分後～ 1回戦コール開始

(6) 全日程終了後～ 結果発表&表彰 ※ 終了時刻によっては簡易的に行う。

## 3 競技上の注意事項

**資料は会場では配布しない。各自が印刷する。**

(1) 原則、当該年度（公財）日本バドミントン協会競技規則及び同大会運営規定並びに同公認審判員規定に則って大会を実施する。

(2) 全てのマッチを21点3ゲームで実施（延長は2点先取もしくは30点先取で勝利）する。

(3) YONEXエアロセンサー700の室温に適した番号のシャトルを使用する。

(4) コート番号は別紙会場図を参照する。

(5) 団体戦は次のとおりに実施する。

- ・ 試合は番号順に行う。原則1面で行うが、進行が遅れる場合、2面に展開することがある。準決勝以降は2面展開で行う。進行状況によってコートを変更することがあり得る。
- ・ タイムテーブルは予定であり、時刻やコートの変更が起こり得る。放送で案内する。
- ・ 団体戦の試合開始前にオーダー用紙を本部に提出すること。1回戦は監督会議後、2回戦以降は、試合終了後速やかに提出する。
- ・ トーナメントの上側チームが本部側のコートを位置取る。
- ・ どちらかのチームが初回戦となる場合、全てのマッチを行う。以降、勝敗が決した時点で試合を打ち切る。
- ・ 試合中の汗拭きや給水は、試合を中断しないように心掛け、必ず主審の許可を得て行う。
- ・ すべてのゲーム中に、一方のサイドのスコアが11点になったとき、60秒を超えないインターバルをとることができる。また、第1ゲーム及び第2ゲーム、第2ゲームとファイナルゲームの間に120秒を超えないインターバルをとることができる。選手の元に行くことができるのは最大2名までとし、残り20秒になればベンチ、アドバイザー席に戻る。
- ・ 競技時の服装は現行（公財）日本バドミントン協会審査合格品とする。上着の背面中央部には、縦20cm・横30cmの範囲内にチーム名及び姓を記したゼッケンを身に付ける。同姓の場合は、名の1文字目を入れる。なお、ゼッケンは四隅で留めること。**試合前後の整**

### 列や挨拶の時及び表彰の際には上衣を下衣に入れる。

- ・ 足の痙攣などが生じたときは、1 分間程度の時間において監督と選手が相談し、継続又は棄権を判断すること。監督及びコーチは選手に触れてはならない。ただし、選手の生命に関わるような事態においては、その限りではなく、選手の状態を積極的に把握して構わない。
- ・ **試合が連続する場合は10分程度の休憩を空けることがある。**
- ・ 試合終了後は勝者チームがサインをして本部にスコアシートを持参する。

#### 4 審判上の注意点

- (1) 試合の敗者チームが次試合の審判を務める。1 回戦の主審はタイムテーブルの通りである。
- (2) 監督や外部指導者、部活動指導員などの大人が審判を務めない。
- (3) 審判が足りない場合は本部に相談する。
- (4) 審判が試合開始の号令と終了の号令を掛け、スムーズに進行する。
- (5) **審判に対する抗議を認めない。**それと同様の行為も慎むこと。ただし、質問は認める。団体戦では、選手又は監督が主審に質問できる。判定に服さない場合は、その試合を放棄するものとみなす場合がある。
- (6) 次のような行為をフォルトとする。
  - ・ 試合中、審判に無断でコートを離れる。
  - ・ サービスを故意に遅らせる。
  - ・ レシーバーが故意に構えを遅らせる。
  - ・ 相手を威嚇したり、ネットをラケットでたたくなどしたりする、品行を損なう行為。
  - ・ 体力や息切れの回復狙い、あるいはサイドコーチを受けるためにプレイを中断する。
- (7) 中学生が主審及び線審を務める。試合中、困った状況が発生した場合、手を高く上げて本部に知らせるように注意喚起する。

#### 5 コーチング座席について

- (1) 団体戦では、次の者がコーチング座席に座ることができる。  
監督、コーチ、登録してあるマネージャー、選手（申込用紙に記載していない者は不可）  
**なお、中体連主催大会では、監督は必ずコーチ席に座ることとしている。**
- (2) コーチング座席に座る者は、各チームで作成したIDカード（監督証又はコーチ証）を見える位置に必ず着用する。IDカードについては、中体連HP資料を参照する。
- (3) 監督及びコーチの服装は、上衣は襟付きのシャツ、ポロシャツまたはバドミントンウェアに準ずるものとし、Tシャツ等は認めない。また、下衣は長ズボン（七分丈やジーンズは不可）、スカートを着用する。履物はかかとの付いたシューズとする。サンダルやスリッパ等での入場は認めない。
- (4) 監督及びコーチの服装に、チーム名以外の表示があることは認めない。

#### 6 会場の利用について

- (1) 水容器は倒してもこぼれないものを使用すること。また、水滴が床につかないように工夫する。ペットボトルのまま、直接持ち込むことを禁止する。
- (2) 応援は、拍手（手拍子等リズムを取ることも含む）並びに声援による。リズムを合わせる場合はまとまりのあるものにする。鳴り物や足を踏み鳴らす行為等の応援は認めない。団扇を叩くのは不可とする。
- (3) 観客席では、立って応援したり、観戦したりすることを控える。また、自席で観戦すること。
- (4) フロア以外でのシャトルやラケットを使った練習を禁止する。
- (6) フロアでの携帯電話やタブレットなどの電子端末の使用を禁止する。ごみは必ず持ち帰ること。
- (5) 館内のごみ箱には、館内の自販機で買った物のごみのみを捨てる。
- (7) 荷物及び貴重品を各チーム、各自が管理すること。
- (8) 会場内で中学生の電子機器（スマートフォンやタブレットなど）の使用を禁止する。

#### 7 選手や監督・コーチの変更について

- (1) 中体連HPを必ず参照すること。変更届は監督会議で提出する。
- (2) 選手の棄権は監督会議で伝達する。

# 令和6年度 愛媛県中学校新人体育大会 監督会議資料（2日目 個人戦）

## 1 個人戦参加チーム一覧

郡市	男子（20チーム）	女子（27チーム）
四国中央	土居 新宮	土居 新宮
新居浜	新居浜マツシ 大生院 中萩 船木 東 川東	ZEST 川東 Lapin 中萩 東 船木
西条	西条北 西条西	西条北
今治・越智	弓削	PEEPS
松山	久谷 津田 東 道後 北	久谷 道後 津田 東 南 鴨川 勝山 あけぼのBC 南第二 余土
伊予	砥部	砥部 松前
東温・上浮穴	川内 久万 美川	久万 川内 JBC 美川 川内
西予		宇和 JBC

## 2 日程について

※ 会場準備の進捗により、変更することがあり得る。会場での放送に従うこと。

- (1) 8:30～ 開場  
監督は参加受付を行う。  
2階観客座席は郡市別に指定する。自席で観戦すること。
- (2) 8:50～ 公式練習（個人戦登録選手のみ）  
放送で練習時刻を指示する。  
中南予男→中南予女→東予男→東予女の順に10分間ずつ行う。  
チームの監督や保護者は練習に参加しない。
- (3) 9:00～ 監督会議  
1階ロビーの奥で行う。  
監督・コーチの変更は中体連HP参照の上、既定の通りに行う。  
選手の棄権は監督会議で連絡する。
- (4) 9:35～ 諸注意伝達  
選手は観客席に着座する。
- (5) 諸注意終了5分後～ 1回戦コール開始
- (6) 全日程終了後～ 結果発表&表彰 ※ 終了時刻によっては簡易的に行う。
- (7) 表彰終了後 冬季の選抜練習会について対象選手及び保護者、監督に説明する。ベスト8以上に進出した選手は選考される可能性がある。

## 3 競技上の注意点

**組合わせやタイムテーブル等の必要な資料は会場では配布しない。各自が印刷する。**

- (1) 原則、当該年度（公財）日本バドミントン協会競技規則及び同大会運営規定並びに同公認審判員規定に則って、大会を実施する。
- (2) 全てのマッチを21点3ゲームで実施（延長は2点先取もしくは30点先取で勝利）する。
- (3) YONEXエアロセンサー700の室温に適した番号のシャトルを使用する。
- (4) コート番号は別紙会場図を参照する。
- (5) 個人戦は次のとおりに実施する。
  - ・ 試合番号順に放送で対戦者とコートを示す。
  - ・ コールを聞き逃さないように注意する。コールされたら線審1名を連れて試合に参加する。線審が不足している場合は本部に相談する。
  - ・ 選手が自身に割り当てられたコートで試合開始直前に練習することを認めない。
  - ・ 試合中の汗拭きや給水は試合を中断しないように心掛け、主審の許可を得て行う。
  - ・ すべてのゲーム中に、一方のサイドのスコアが11点になったとき、60秒を超えないインターバルをとることができる。また、第1ゲーム及び第2ゲーム、第2ゲームとファイナルゲームの間に120秒を超えないインターバルをとることができる。選手の元に行くことができるのは最大2名までとし、残り20秒になればベンチ、アドバイザー席に戻る。
  - ・ 足の痙攣などが生じたときは、1分間程度の時間において監督と選手が相談し、継続又は棄権を判断すること。監督及びコーチは選手に触れてはならない。ただし、選手の生命に関

わるような事態においては、その限りではなく、選手の状態を積極的に把握して構わない。

- ・ 競技時の服装は現行（公財）日本バドミントン協会審査合格品とする。上着の背面中央部には、縦20cm・横30cmの範囲内にチーム名及び姓を記したゼッケンを身に付ける。同姓の場合は、名の1文字目を入れる。なお、ゼッケンは四隅で留めること。**試合前後の整列や挨拶の時及び表彰の際には上衣を下衣に入れる。**
- ・ **試合が連続する場合は、10分程度時間を空けることがある。**
- ・ 試合終了後、勝者がスコアシートに勝者サインをして、本部に提出する。

#### 4 審判上の注意点

- (1) 試合の敗者チームが次試合の審判を務める。1回戦の主審はタイムテーブルの通りである。
- (2) 監督や外部指導者、部活動指導員などの大人が審判を務めない。
- (3) 審判が足りない場合は本部に相談する。
- (4) 審判が試合開始の号令と終了の号令を掛け、スムーズに進行する。
- (5) **審判に対する抗議を認めない。**それと同様の行為も慎むこと。ただし、質問は認める。個人戦では、選手が主審に質問できる。判定に服さない場合は、その試合を放棄するものとみなす場合がある。
- (6) 次のような行為をフォルトとする。
  - ・ 試合中、審判に無断でコートを離れる。
  - ・ サービスを故意に遅らせる。
  - ・ レシーバーが故意に構えを遅らせる。
  - ・ 相手を威嚇したり、ネットをラケットでたたくなどしたりする、品行を損なう行為。
  - ・ 体力や息切れの回復狙い、あるいはサイドコーチを受けるためにプレイを中断する。
- (7) 中学生が主審及び線審を務める。試合中、困った状況が発生した場合、手を高く上げて本部に知らせるように注意喚起する。

#### 5 コーチング座席について

- (1) 個人戦では、次の者がコーチング座席に座ることができる。  
監督、コーチ、登録してあるマネージャー、選手（申込用紙に記載していない者は不可）  
**なお、中体連主催大会では、監督は必ずコーチ席に座ることとしている。**
- (2) コーチング座席に座る者は、各チームで作成したIDカード（監督証又はコーチ証）を見える位置に必ず着用する。IDカードについては、中体連HP資料を参照する。
- (3) 監督及びコーチの服装は、上衣は襟付きのシャツ、ポロシャツまたはバドミントンウェアに準ずるものとし、Tシャツ等は認めない。また、下衣は長ズボン（七分丈やジーンズは不可）、スカートを着用する。履物はかかとの付いたシューズとする。サンダルやスリッパ等での入場は認めない。
- (4) 監督及びコーチの服装に、チーム名以外の表示があることは認めない。

#### 6 会場の利用について

- (1) 水容器は倒してもこぼれないものを使用すること。また、水滴が床につかないように工夫する。ペットボトルのまま、直接持ち込むことを禁止する。
- (2) 応援は、拍手（手拍子等リズムを取ることも含む）並びに声援による。リズムを合わせる場合はまとまりのあるものにする。鳴り物や脚を踏み鳴らす行為等の応援は認めない。団扇を叩くのは不可とする。
- (3) 観客席では、立って応援したり、観戦したりすることを控える。また、自席で観戦すること。
- (4) フロア以外でのシャトルやラケットを使った練習を禁止する。
- (6) フロアでの携帯電話やタブレットなどの電子端末の使用を禁止する。ごみは必ず持ち帰ること。
- (5) 館内のごみ箱には、館内の自販機で買った物のごみのみを捨てる。
- (7) 荷物及び貴重品を各チーム、各自が管理すること。
- (8) 会場内で中学生の電子機器（スマートフォンやタブレットなど）の使用を禁止する。

#### 7 選手や監督・コーチの変更について

- (1) 中体連HPを必ず参照すること。変更届は監督会議で提出する。
- (2) 選手の棄権は監督会議で伝達する。